

グリーンエージェント 安全キャンドル発売

あたたかな炎 LEDで再現

環境に配慮した商品の企画・開発を手掛けるグリーンエージェント（宇都宮市）は、米国で40万本を売り上げたLEDキャンドル「LUMINARA（ルミナラ）」を発売した。米キャンデラから国内で独占販売する権利を獲得し、クリスマス向け商品としてロフトで先行販売を開始している。

米国でテーマパークのアトラクション用に開発された特許技術を採用し、炎のゆらぐ様子をLEDで忠実に再現した。キャンドル特有の、あたたかみのある明かりを、安全に楽しめる。

本体は香料を練り込んだろう製で、アロマキャンドルと同じように、ほのかな香りが感じられるという。

単1形乾電池2本で約200時間点灯する。あらかじめ設定した時刻に、5時間だけ点灯するタイマー機能も搭載した。サイズは幅9×高さ13センチの「LM101」（5480円）と、幅9×高さ18センチの「同201」（5980円）の2種類。

子供やペットのいる家庭、飲食店など、安全面への不安からキャンドルを使えなかった消費者の需要を取り込む考え。

今後は雑貨店や百貨店を中心に順次販路を拡大し、1年間に5万本の売り上げを目指す。



グリーンエージェントのLEDキャンドル「LUMINARA（ルミナラ）」